

2025 年度 土木学会西部支部沖縄会 講演会

～沖縄会／道路橋補修・補強 i - ギルド研究会合同講演会～

本講演は、土木学会 CPD、CPDS プログラム対象です。

(CPDS は有料です)

講演 1 挑め、土木工学！—IKIGAI ある 2050 年に向けて—

藤野陽三 城西大学長（東大・横浜国大名誉教授）

講演 2 鋼橋の実用的な診断と実践的な対策技術

下里哲弘 琉球大学教授

講演 3 PC プレテンション桁における PC 鋼材の破断検知

垣花寿 川田建設（株）主幹

講演 4 断層破碎帯と交差するコンクリート構造の地震時応答

前川宏一 横浜国立大学客員教授（東大名誉教授）

講演 5 連続繊維ロープで補強した RC はりの曲げ・せん断挙動

出雲淳一 関東学院大学教授

講演 6 インフラ建設・維持管理に向けた DX への取り組み

岡部成行 （株）オカベメンテ代表取締役

講演 7 橋梁床版の疲労損傷に関する研究と今後の展望

藤山知加子 横浜国立大学教授

日時：2025 年 11 月 14 日 14：00～17：00

場所：沖縄県市町村自治会館

2025 年度 土木学会西部支部沖縄会・道路橋補修・補強 i -ギルド研究会

合同講演会プログラム

本講習会では、橋梁床版やコンクリート構造の疲労損傷、耐震挙動、材料開発、構造診断、そして DX（デジタルトランスフォーメーション）による維持管理の新展開について、大学研究者および実務者がそれぞれの立場から最新の知見と課題を共有する。学術的理論から実践技術、現場応用、デジタル化に至るまで、幅広い視点からインフラ構造物の未来を展望する。

主催：土木学会西部支部沖縄会・道路橋補修・補強 i -ギルド研究会

日時：2025 年 11 月 14 日 14：00～17：00

場所：沖縄県市町村自治会館（201、202、203 会議室）

定員：80 名、対象者：行政関係者・業界関係者・一般・学生： 参加料 会員無料

本講演会は、土木学会認定 CPD、CPDS プログラム対象です。（CPDS は有料です）

プログラム

14:00～14:05 主催者挨拶 沖縄会会長 有住康則 （琉球大学名誉教授）

14:05～14:25 講演 1「挑め、土木工学！—IKIGAI ある 2050 年に向けて—

藤野陽三 城西大学学長（東大・横浜国大名誉教授）

14:25～14:45 講演 2「鋼橋の実用的な診断と実践的な対策技術」

下里哲弘 琉球大学工学部教授

14：45～14：55 質疑応答

14:55～15:10 講演 3「PC プレテンション桁における PC 鋼材の破断検知」

垣花寿 川田建設（株）主幹

15:10～15:30 講演 4「断層破碎帯と交差するコンクリート構造の地震時応答」

前川宏一 横浜国立大学客員教授（東大名誉教授）

15:30～15:50 講演 5「連続繊維ロープで補強した RC はりの曲げ・せん断挙動」

出雲淳一 関東学院大学理工学部教授

15:50～16:00 質疑応答

16：10～16:25 講演 6「インフラ建設・維持管理に向けた DX への取り組み」

岡部成行 （株）オカベメンテ代表取締役

16：25～16:45 講演 7「橋梁床版の疲労損傷に関する研究と今後の展望」

藤山知加子 横浜国立大学大学院教授

16:45～16:55 質疑応答

16:55～17:00 閉会の挨拶 i -ギルド研究会 会長 藤野陽三 城西大学学長

（東大・横浜国大名誉教授）